



# 兵庫支部 NEWS H15 6月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭

ホームページ <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> メール [nagoshihideaki@yahoo.co.jp](mailto:nagoshihideaki@yahoo.co.jp)

購読料 12回1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座 00980-2-245822

口座名: 北九州市立大学同窓会兵庫支部

## 兵庫支部総会・懇親会は7月6日(日)11時半から まだ間に合う参加申し込み 会場はグリーンヒルホテル明石(JR明石駅裏徒歩3分)

総会: 平成14年度支部活動報告、会計報告等

懇親会: ビュッフェスタイル

アトラクション: ♪ヨーデル食べ放題♪で大ブレークの  
リピート山中のトークショー

会費: 男性 8,000円  
女性 5,000円  
同伴者 5,000円  
H14・15年3月卒業生無料招待  
会場: 右図参照  
JR明石駅北側西へ  
徒歩約3分  
Tel. 078-912-2111

校歌と逍遙歌を唄って、久し振りに学生時代を思い出してみませんか? 同窓生というだけで、先輩・後輩も関係なく、旧来の知己のように打ち解けることが出来るのが、同窓会です。ご出席お待ちしています。



連絡先:

兵庫支部長 名越英昭

Tel/Fax 078-792-6130

E-mail: [nagoshihideaki@yahoo.co.jp](mailto:nagoshihideaki@yahoo.co.jp)

### 兵庫支部月例会 5月三金会報告

5月16日金曜日午後6時から開催。

出席者11名(順不同): 福田要(31米英) 大村実良(33商)  
高尾巖(36商) 山本信司(37米英) 平間正昭(37商) 森下綾夫(37商) 名越英昭(米英) 二宮慶治郎(38米英) 銭谷勘一郎(38米英) 吉本富雄(38米英) 安徳信義(44商)



#### 1. 兵庫支部開催の件

- ①5月16日現在の出欠連絡状況: 出席28名欠席101名宛先不明5名  
②本部からの出席予定役員

渕田博彦副会長(関西・北陸・中国・四国担当)  
村山昌生副幹事長(初代兵庫支部長)

- ③総会・懇親会次第については次回協議

#### 2. 同窓会会費完納者報告

平成14年度同窓会会費完納者兵庫支部関係者は5名(5月号にて掲載済み) 下表は兵庫支部会員会費納付状況

	男	女	合計
完納者	274名	47.4%	69名
分納中	40名	6.9%	13名
未納者	264名	45.7%	83名
合計	578名		165名
	77.8%		743名
			22.2%

#### 3. 第53回北九州市立大学同窓会総会東京大会の件

- ①パンフレット広告掲載2/1ページで申込、広告案は支部長一任  
②パンフレット全国支部特集原稿支部長一任  
4. 兵庫支部NEWS全会員配布について 一配布決定  
5. 北友会会報6月号原稿案 一 承認  
6. 歩こう会5月例会報告 一4ページに詳細報告

#### 山本3級連覇「囲碁の会」第3回リーグ戦

風薫る皐月の空、街路樹の緑も濃く、パンジーの花が美しく彩りを添える季節になりました。『囲碁の会』の第3回リーグ戦も5月16日(金)の例会で終了しました。4月の例会まで混沌とした優勝争いも5月の例会で実力を發揮された山本3級が抜け出し、6勝1敗の成績で第2回に続いての連覇となりました。おめでとうございます。

第3回リーグ戦の成績は以下の通りです。

山本3級	6勝1敗
銭谷3段	4勝4敗
平間初段	4勝4敗
名越5級	4勝4敗
安徳9級	1勝6敗

山本氏の棋力が向上したと認められ、6月より2級に昇級する事となりました。

今後ともリーグ戦を続けながら、会員の勧誘と初心者のための勉強会を企画してゆく予定です。興味のある方は気楽にご参加下さい。

銭谷勘一郎(38米英) 記

### インドレストラン シャンティ

MEMBER'S CARD for only  
The University of Kitakyushu

営業時間 11:00~21:30 (ラストオーダーは21:00)

[Http://www.ethnic.co.jp](http://www.ethnic.co.jp) JR芦屋モンテメール5F

TEL 0797-35-4807

入店の際にこれを見せていただくとより一層のサービスをさせて頂きます  
44年商卒 安徳信義



T.U.TRADE SERVICE,LTD.

中国関係輸出入代行とサプライヤーの紹介  
S44年卒 米英 植松 久治 元気で~す

TEL 078-367-2386

# 中東旅行記 — 第5回 —

二宮慶治郎 (38米英)

## <ピラミッド>

最初にピラミッドを訪れたのは1968年であった。リビア駐在前任者が後任の私を待ちわびていた。旅程がのびのびになり訪問国も多く、ついに現地での引き継ぎは不可能になった。エジプトのカイロを通過してリビア入りする為カイロで数日過ごした。

そのときピラミッドをみた。人類の最大の建造物をいとも簡単に観ることが出来た。2回目は会社の同僚と観た。3回目はサウザラビアの東岸のダマムに駐在していた同僚が正月ホテルへ電話してきた。これからカイロへ出向いてくるという。時間がかかるだろうとゆっくり寝ていると、朝電話を受けたのに、昼にはホテルのドアをノックしたのには驚いた。それから夕刻に汽車に乗り延々とナイル川を南下、上流に上るのである。列車の車窓はナイル川の暗闇ばかり。夜9時ごろカイロを出て、あくる朝6時ころルクソールに到着した。

近代的な建物ではなく、まるで古代劇場の世界へ入り込んだ様である。静まり返った古代の王家の墓が禿山に眠っている。気温が高く山には草木が育たない。この死の世界から、また喧騒のカイロへ戻ると異様な感じがしたのは当然である。

ピラミッドの中へは中腹の入り口から薄暗い蛍光灯の光で足下を確かめながら平たい板の上を昇降するのだが、重いビジネスバッグを片手に歩くのは小生ぐらいの者であった。

映画で紹介された建造シーンは奴隸がムチにたたかれ、王の権力で建造されたように描かれているが、一説によると人々は神のため(宗教)喜んで参加したとある。またこの建造に必要な石のある山が近くになれば出来ないであろう。

## <ギネスブックに載った男>

リビアのトリポリでものすごく大きな男に出会ったことがある。後日日本に帰ってからギネスブックをみると1970年代に第4位にランクされていた。2.4mの大男と握手すると椅子に座っている彼の方がまだ背が高い。トヨタの乗用車を運転していたが、頭に入らず頭を傾けて運転していた。名前は日本のわが会社から雑貨を輸入していくくれたので忘れられない。

Sureiman Ali Nasaunusi という。

いま流行のインターネットで検索すれば、この名前ででてくるかもしれません。

(to be continued)

## 第53回北九州市立大学同窓会総会東京大会

平成15年9月21日(日) 11:00~14:30

於 虎ノ門パストラル、東京都港区虎ノ門4-1-1

11:00~12:00 総会(1F本館「葵」)

12:00~12:30 講演:三宅義信氏

(オリンピック重量挙げ金メダリスト)

12:30~14:30懇親会(1F新館「鳳凰」)



営団地下鉄日比谷線神谷町駅下車徒歩2分

## 日中は50℃以上の暑さ

インドより — 第4回 —

高森千賀子 (44米英)

(受信メールより)

この度は何度もお手紙いただき有難うございます。実は1週間前にインドに戻ってきたのですが、国内線がその後、1週間運休したので、やっと昨日、ここカジュラホに帰ってきた次第です。そして名越様からの手紙2通を受け取りました。

兵庫支部の新聞も送っていただき有難うございました。楽しく読ませていただきました。私のような拙い原稿でも掲載していただき、感謝しております。また、今月号の記事をということですが、10日の締め切りに間に合わないので、次号でよろしいでしょうか

4月中旬から1ヶ月と少し、ビザの件で帰国していました。今回は総会等に出席できなかったので、支援金が集まらず、資金繰りが苦しくなっています。兵庫支部の応援も是非お願いしたいところです。残念ながら総会には出席できませんが、よろしくお願ひします。

安徳さんにも少し写真は送っていますが、手持ちの写真を近い内にお送りします。学校は7月からのため、新しい写真は間に合いませんので、新学期が始まつたら持参した衣類を配布するので、そのときには写真を撮りますので送れるかと思います。

9月の東京での総会には帰国の予定にしています。そのときにはお会いできるのを楽しみにしています。

今日は外に温度計を出したら50℃でしたが、これは温度計が50℃までしか計測できないので、もしかしたらもっとかもしれません。熱波で多くの人が死んでいます。日傘も役立たずです。顔は照り返しで痛いくらいです。日本は関西もそろそろ梅雨入りでしょうか。それでは ナマステ



## 高森さんのボランティア活動にご支援を!!

高森さん(旧姓村田)は、永年にわたりインド北部の貧しい田舎村「カジュラホ」で小学校の先生としてボランティア活動を続け、小学校に行かせる余裕の無い貧しい家庭の子供達に何とか教育のチャンスを与えたいと、一昨年(2001年)6月から、大きな民家を借りて「メダカ・カジュラホ小学校」を開校されました。学校設立名義は法律により現地人となっていますが、実質的なオーナーとして資金面で大変ご苦労されています。毎年の運営資金は30万円位(現地の先生の給与、教材・筆記用具など)が必要との事です。インドの地方では「物」の輸送の途中で殆んど無くなるとのこと。従って現金での支援となります。日本からの渡航の際は、衣料品等を詰めた大きな段ボール箱3~4個を運ぶとの事です。

同窓生の皆さんのご支援を是非お願いします。

高森さんの住所・振込先は下記の通り。

住所: To Chikako

House No. 19, Opp. Sevagram School,

Khajuraho 471606, India

Tel/Fax 91(国番号)-7686(カジュラホ)-74651

E-mail : medakakajuraho@yahoo.co.jp

郵便振替口座: 01790-0-93553 村田千賀子

## 北九州市立大学も法人化へ

北九州市は9日、05年度から北九州市立大を独立行政法人化することを明らかにした。財務や組織の運営を大学に委ねることで、組織をより活性化させるのが狙い。市は7月にも外部の有識者を含めた検討委を設置、法人化の課題や将来像などを話し合う。

今国会で公立大の法人化が可能になる「地方独立行政法人法案」が成立する見通し。市によると、東京都や長崎県なども公立大を法人化する方針を示している。

市は「知の創造拠点としての期待に応えるためには自律性を高め効率的な運営のもとで機能や活力を発揮することが必要」としている。

(朝日新聞15.06.10朝刊)

## 関西支部総会開催

平成15年度の関西支部総会・懇親会が、6月15日(日)午前11時半から、三井アーバンホテル大阪にて総勢約60名が集い盛大に開催されました。来賓として吉崎学長をはじめ、同窓会本部から江口会長、松田副会長、木戸幹事、中川幹事の4名および名越兵庫支部長の出席のもと、総会事項である活動報告及び計画、収支決算・予算の審議の後、集合写真撮影。懇親会は支部会員自らの手作り余興、舞踊よさこいソーラン節、支部役員によるフラダンス、ビンゴゲーム、そして出席者全員により炭坑節を踊り、賑やかに、楽しいひとときを過ごした。最後は定番の逍遙歌を声高らかに全員で唄い、閉会した。



中村関西支部長挨拶

江口同窓会会长挨拶



吉崎学長挨拶



渕田副会長の音頭で乾杯

フラダンスを踊るコスマス会会員

## アメリカ合衆国逍遙 — 作家と風土、その作品梗概 福田要氏(31米英)著作、CD版で作品完成

一昨年(2001年)6月初めから1ヶ月有余にわたり、22州全走行距離1万6千キロをドライブして、取材旅行を敢行され、5年前に発刊された著書「合衆国文学逍遙」の姉妹編ともいべき作品が、CD版で完成しました。販売価格1,000円(送料込)  
申込先: 福田要氏 Tel/Fax 0795-44-1189

E-mail : k-fukuda@cello.ocn.ne.jp

## 支部総会出欠状況(中間報告)

6月14日現在の兵庫支部総会出欠連絡状況をお知らせします。  
発送総数: 769通(新卒17名含む)  
出席予定者: 44名 欠席連絡者: 133名  
出席予定者: 加藤悟(H15経済)古家典子(H15国際関係)西光佳乃子(H15国際関係)持永大輔(H13法律)佐藤研二(H08法律)安部高之(H01米英)水野茂(63経営)三宅隆志(59中国)長谷川英雄(S49英文)田副忠亮(45中国)隅信(45国文)植松久治(44米英)竹田秀壽(44米英)長岡豊雄(44米英)川村進(44米英)安徳信義(44商)山田紘昭(44商)松山仁(44商)福永憲彦(44経営)久芳健二(44中国)名倉勝征(41米英)永翁正臣(41商)楠本正孝(40米英)前原賢作(40商)錢谷勘一郎(39米英)二宮慶治郎(38米英)藤澤一範(38中国)内山正憲(37商)森下綏夫(37商)平間正昭(37商)山本信司(37米英)名越英昭(37米英)高尾巖(36商)河野旺生(36商)藤田博保(35商)伊藤瓦(35商)大野光男(33商)大村実良(33商)鷹野哲雄(33商)岩崎直彦(33商)堀江淳之(32米英)福田要(31米英)徳光美智子(31米英)馬場清(31米英)

## 歩こう会6月例会烏原貯水池BBQ大会(速報)

6月8日(日)昨年と同じ会場「烏原貯水池」上流の川端で総勢23名が集い、バーベキューを楽しみました。



## 歩こう会7月例会は兵庫運河を散策

7月第2日曜日の13日、歩こう会7月例会が開催されます。JR兵庫駅南改札口に午前10時集合、兵庫運河、清盛塚、兵庫大仏(能福寺)などを訪ねて、新開地、湊川神社を経由して、JR神戸駅にて解散する全行程約8キロの一般向きのコースです。

ご家族、友人、知人お誘いの上ご参加ください。飲み物、弁当等は各自ご持参願います。



## 原稿募集

随筆・旅行記・自分史・短歌・俳句・詩・川柳あるいは写真、本紙に対するご意見などあらゆる分野のご投稿をお待ちしています。広告掲載申込大歓迎 1/8頁 掲載料 500円/一回

## 歩こう会5月例会

### 五色塚古墳、舞子・大蔵海岸散策

朝からしとしと小雨の降る空を見上げ、自称お天気ボーイの福田先輩が出席であればなあ…、と思っているとサブリーダーの二宮氏から「雨でも決行しようと言う声が多いが参加されますか」との電話あり。精々四五人くらいの参加者かなと集合場所のJR垂水駅に15分遅れで到着してみると、すでに8名が待っていた。



雨の中垂水駅を出発する一行

10分少々で五色塚古墳の前に到着。近所にお住まいの森下氏と合流する。

五色塚古墳は4世紀の終わりから5世紀のはじめにかけて築造された兵庫県下最大の前方後円墳であり、全長194m、前方部の幅81m高さ11.5m、後円部の直径125m、高さ18m周囲に幅約10mの堀をめぐらしている。墳頂からの明石海峡大橋の眺望は素晴らしいのだが、生憎の雨で霞んでしまい残念である。

天気が良ければ、若者の人気スポット「マリンピア神戸」やアミューズメント舞子に向かう予定であったが、このまま真っ直ぐ南下して舞子海岸に直行、移情閣へ向かうこととする。この辺りは森下氏の庭先のようなもの、同氏の先導で路地を通り抜け、国道2号線を渡れば、そこはもう舞子海岸である。

明石海峡大橋建設に伴い整備され、絶好の散策コースとなっているが、人口砂浜の陥没事故で、砂浜には無料な工事用通行止め柵が張り巡らされていた。

降りしきる雨の中をしかも海辺特有の時折吹き荒れる強風のため帽子が吹き飛ばされそ



後円墳頂から降りてくる一行



損害保険・生命保険・総合保険 代理店

安心の発信基地

**大村保険サービス**

代表 大村 実良  
(昭和33年商学部卒)

〒652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302  
TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316

うになる中を移情閣を目指して歩き続ける。

移情閣は、中国人実業家吳錦堂(1855-1926)によって1915年に建てられた八角三層の楼閣であるが、外観が六角に見えるところから、地元では「舞子の六角堂」として親しまれてきた。

中国の革命家・政治家・思想家である孫文を顕彰する日本で唯一の博物館として、兵庫県が神戸華僑總会から寄贈を受け1984年11月に開設したもの。明石海峡大橋建設のため、いったん解体され、平成12年4月現在地に復元され、国の重要文化財にも指定されている。



雨の中を移情閣に向かう

テ  
レ  
ビ  
つ  
け  
  
七  
日  
間  
と  
も  
本  
曜  
日  
  
思  
案  
S  
A  
R  
S  
D  
A  
Y  
亭



移情閣を背に記念撮影

移情閣見学後、再び舞子海岸沿いに、明石海峡大橋の真下を通り抜け、舞子駅方面に向かう。

当初橋下での昼食の予定であったが、小雨とはいっても食事できる状況でなく、森下氏の案内で、明石海峡大橋を渡るハイウェイバスの舞子ターミナルがある建物内の待合せフロア(4階部分)にて弁当を広げる。

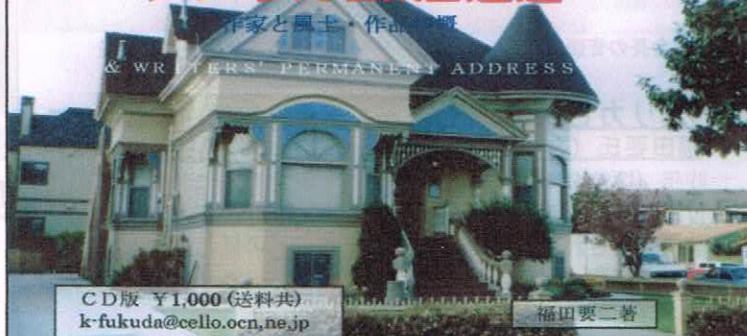
風が吹き抜ける肌寒いフロアでの昼食早々に済ませて、次の目的大蔵海岸まで、風の強い海岸沿いのコースを避けて、JR線沿い山側の道を西へと歩く。

朝霧駅近くで国道2号線に出て、1年前に傷ましい事故が発生した朝霧駅からの歩道橋を見上げながら、最終目的地の今年出来上がったばかりの「龍の湯」に到着。

当初予定では、入浴後明石の代表的な市場「魚の棚(ウオナカ)」訪問後、明石駅にて解散であったが、この「龍の湯」で解散することになり、入浴する人、そのまま家路に就くものなど各様に雨中のウォーキング後を過ごしました。



**アメリカ合衆国逍遙**



CD版 ¥1,000 (送料込)  
k-fukuda@cello.ocn.ne.jp

福山要二著